

【メッセージ】

先月、いわない東保育所・いわない地域子育て支援センター（愛称『あすばら』）の落成式を、多くの関係者や地域の皆様に見守られ、執り行うことができました。

これからも、次代を担う子ども達が、この町で健やかに生まれ、アスパラの新芽のようにグングンと成長できる環境づくりに取り組んでまいります。

私が町長に就任してから早いもので4年目を迎え、1期目を締めくくる節目の年を迎えます。

令和元年の町長就任以来、私の基本理念である「健やかなまちづくり」の実現に向け、この3年間、職員とともに町政の運営に全身全霊を捧げてまいりました。

令和5年度は、「岩内町総合振興計画」を基にした初めての本格的な予算編成となりますが、今後もさらに前向きな発想と行動力でチャレンジをする必要があると考えております。

地域経済を取り巻く環境は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、原材料価格の上昇やエネルギー・食料価格の高騰により一段と厳しさが増しております。

令和5年度におきましても、引き続き、町民の皆様との対話の中で、社会の潮流を敏感に感じ取り、的確かつ柔軟に時代の要請を見極めながら、町民の皆様の暮らし、事業、雇用を守り抜き、経済の力強い回復と新しい日常における「ポストコロナ社会」の構築を目指してまいります。

私は、努力を惜しまず、持てる力を全て出し切り、「健やかなまちづくり」が着実に深化するよう、気概をもって、令和5年度も町政運営に臨んでまいります。

どうか、町民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

令和5年4月

岩内町長 木村 清彦